

平成29年度第2回 高松市立病院を良くする会 会議録

開催日時：平成29年11月7日（火）13：00～15：00

場 所：高松市民病院 西会議室

【出席者】

（会 長）谷田 一久（株式会社ホスピタルマネジメント研究所 代表）

（副会長）神内 仁（一般社団法人高松市医師会 会長）

（委 員）二島 多恵（公募委員 香川がん患者おしゃべり会 代表）

（事務局）市職員29名

開会 13：00～

1 病院事業管理者挨拶

厳しい経営状況の中、職員一丸となって、基本理念である「生きる力を応援します」の実現に努めているところである。昨年度は、市民病院の医師が37名まで減少したが、今年度は現在のところ44名確保できており、医師の増加に伴い、市立病院全体が活性化しつつある。依然として厳しい状況ではあるが、来年9月には新病院開院予定となっていることから、未来に向かって鋭意取組を進めている。

本日は、会の名称にあるように市立病院を良くするために議論いただければと考えているので、よろしく願いしたい。

2 議事

高松市病院事業経営健全化計画(平成28年度実績)に係る総括評価について

（会長）良くする会を始めるに当たり、確認事項を申しあげる。この会については原則公開であり、本日は2名の方が傍聴している。また、会議録に関しては、発言内容を要約した上で、ホームページで公開することとしている。

本日の議題は、高松市病院事業経営健全化計画の平成28年度実績の総括評価である。委員各位から、個別に評価して頂いたものを取りまとめており、良くする会としてもう一度議論し、最終的な取りまとめを行いたい。

まず、各病院の総合評価について、市民病院は○、塩江分院及び香川診療所は◎となっており、いずれも高評価となっている。また、各取組項目についても、委員からの評価欄を見ると、良い評価が並んでいる。厳しい財政状況だが、良い評価が並んでいる点について何かご意見はあるだろうか。

（副会長）経営状態について、職員の方々は危機感をもって取り組んでいることと思う。経営面だけでなく、病院のさまざまな取組に対する、外部の理解を促す必要もあるのではないかと。

（委員）現病院で経営状態を大幅改善させることは難しいと思うが、新病院開院に向けて、市民へのアピールに努め、開院後の回復に期待したい。

（病院局長）現場の職員は経営健全化計画に基づいて、着実に各取組を進めている。しかし、地道な取組を進めていることを外へ向けてアピールできていなかったため、赤字という結果のみ捉えら

れてしまっている。今後は病院の取組を積極的に発信していきたいと考えている。

(会長) 医療という専門的分野であることに加え、病院全体の取組について認知度が低いとの意見もあり、結果的に一番分かりやすい赤字という点に目が行ってしまうこととなっている。職員が懸命に取り組んでいるにもかかわらず、外に向かって伝わっていないため、市民に向けた説明の仕方を再考する必要があると考えられる。

新病院への移転を控えており、これまでとは異なるエリアに移ることとなるが、新たな地域での地域連携の取組は進められているのだろうか。

(市民病院院長) 地域との関わりということで、地域医療連携推進委員会では開業医の先生から御意見をいただいている。また、新病院移転を視野に、高松市南部の開業医を訪問して、当院の取組をアピールするなどして、地域医療連携室を中心に取組を進めている。

(副会長) 移転先の仏生山は、比較的新しくできた病院も多い地域である。急性期病院としてのみんなの病院と地域医療機関との医療機能の分担により、双方の協働でうまく進めていってほしい。

(会長) 患者満足度調査は多くの病院で実施しているが、紹介元である医療機関など、もっと広範囲の利用者の満足を問う必要があるのではないだろうか。

また、地域との関わりで言えば、香川診療所が地域に密着した取組を先行して進めているため、新病院ではその取組を受け継いで鋭意取り組まれない。

地域包括ケアシステムの拠点病院として看護局の役割も重要になってくるが、看護局ではどのような取組を進めているか。

(市民病院看護局長) 香川診療所の協力により、仏生山で健康教室が開催される際には、市民病院の看護師も同行するようにしている。また、地域医療連携室主催の研修会では、開業医や施設の方に来ていただいているが、看護師が講師を務めることも多い。仏生山地域を中心に地域との連携に向けた取組を進めたい。

(副会長) みんなの病院の開院時期や、新設される歯科口腔外科などを含めた診療科についても、周知可能な時期がくれば、早急に周辺医療機関へ周知されたい。

また、自分が患者になった経験から、医師の労働環境への配慮も必要だと感じている。

(会長) 医師の労働環境は社会問題になっており、何が患者にとって効率的なのかを見極める必要があり、そのためにはこれまでの仕事を再定義・再構築することが必要となるが、患者数が減少している今こそ、根本的な見直しができるのではないか。

(病院事業管理者) 全国的に医師の過重労働の問題がある中で、当院医師の時間外勤務時間は約32時間と全国平均をかなり下回っており、時間的余裕もあると思われるので、医師については回診を1日3回行うようお願いしているところである。また、看護師についても7対1看護体制の下で、病床利用率は全国平均を下回っており、十分な時間的余裕があると考えられる。その時間的余裕を何に向けているかということになってくるが、やはり記録に費やす時間が多い。記録も確かに重要だが、

ベッドサイドで過ごす時間を5分でも10分でも増やすようお願いしているところである。

高松市民病院を選んだ患者が当院に対して良い印象を持ち、外部へ伝えてもらえるようにすること、つまり「口コミ」こそが、患者確保に向けた取組としては、遠回りのようで近道になるのだろうと思う。

(市民病院看護局長) 看護局としても、極力ベッドサイドで過ごす時間を増やそうと努めているところである。ただし、個人の質によることも多く、評価の高い看護師もいれば、厳しい意見をいただくこともあり、一人の看護師の態度によって、当院の評価が左右されてしまうこともあるため、苦慮しているところである。

現在、看護師がペアになって患者の元へ行き、ケアと記録を兼ねる取組を始めているが、依然として患者に背を向けて、カルテ入力に没頭しているとの意見をいただくこともあるので、新病院では患者のベッドサイドでいかに長く過ごすか、患者の変化をいかに早くこちらから察することができるかを中心に考えながら、取り組みたいと考えている。

(会長) 電子カルテ導入以前とベッドサイドにいる時間や看護の在り方は変わっているのだろうか。

(市民病院看護局長) 電子カルテ導入以前に比べ、医療技術も進歩しており、署名が必要な書類なども多く、事務が繁雑になっていることに加え、患者の高齢化も進んでおり、患者との接し方は大きく変わっているように感じる。

(副会長) 患者が今何を欲しているかを察する能力や、患者の状態を看護師だけでなく医師等職種を越えて共有できるよう、職員同士のコミュニケーション能力も求められているのではないか。

(市民病院看護局長) 医師や同僚に意識が向きがちで、患者に向き合っていない看護師がいると感じることも多い。業務をこなすことに注力しがちだが、今求められているのは、患者サイドに立ち、何を欲しているかを考える力、アセスメントする力であり、こうした基本的な観点へ立ち返る必要があると考えている。

(会長) 医療の本質、介護の本質という原点に戻って、ぜひ患者サイドに立った医療を進められたい。

なお、評価表については、委員の間で意見が分かれている点のみこの場で議論したい。

11 ページの「管理体制の強化」について、「業務実績報告・目標発表会の開催」の自己評価が「△」だが、これは参加人数が少ないということか。

(市民病院事務局長) 28年度、29年度と人数は増えているものの、目標に満たなかったという意味で△である。発表会開催時にアンケート調査も実施しており、その調査結果も踏まえて、今後の取組を進めていきたいと考えている。

(会長) 人数を目標とすべきかどうかも含めて、進め方や内容などを検討する余地があるのではないだろうか。

また、同じ項目の中の、「D P C 委員会の開催」についても、自己評価は「◎」となっているが、議論内容について、今後工夫の余地があると考えられることから、「管理体制の強化」の項目については、総括評価を「△」とした方がよいのではないかと。

塩江分院及び香川診療所については、大きく意見が分かれている項目はなく、特に香川診療所では、私のカルテの取組が順調に進んでいることがうかがえる。

(病院事業管理者) 香川診療所の小児科では、私のカルテの発行件数が 3,000 件を超えており、全国に誇れる取組となっている。市民病院や塩江分院でも取り入れて、患者サイドに立った医療を進めていきたいと考えている。

(副会長) 香川診療所の学校医の取組は、地域連携の観点からも必要な取組であると考えられる。担当医師の勤務体制に配慮しながら、新病院でも取組に努められたい。

(市民病院院長) 学校医の取組については重要性を認識しており、新病院移転後も取組を継続する予定としている。

(会長) 本日いただいた御意見を踏まえ、最終案を作成し、委員各位に御確認をお願いしたいが、その内容については一任いただきたい。

3 高松市病院事業経営健全化計画の改定について

高松市病院事業経営健全化計画の改定に関し、市民病院経営企画課長より、進捗状況と今後のスケジュールについて説明があった。

閉会 ～15:00

